



Panasonic[®]

取扱説明書

DC12 V 車専用 車載用 ワイド液晶カラーモニター

 Strada

品番 TR-M70WE1 (7V型)

確
認

使
う

ご使用の前に、本書の「安全上のご注意」(☞ 4～6 ページ) を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。
お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

必
要
な
と
き

商品構成一覧表 (取り付け前にご確認ください。)

本機には、次のものが同梱されています。設置、接続の前にご確認ください。() は個数です。万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店または購入先までご連絡ください。

確
認

商
品
構
成
一
覧
表

□ディスプレイユニット……………(1)

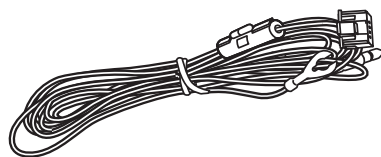
ディスプレイ中継ケーブル (約2m) 付き



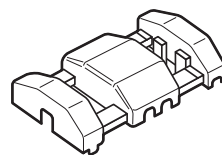
長さ: 約2m

□電源コード……………(1)

圧着式コネクタ……………(1)



長さ: 約2m



- 付属品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

もくじ

確認

- 商品構成一覧表.....2
- 安全上のご注意.....4
- 快適にお使いいただくために.....7
- 各部のなまえとはたらき.....8

使う

- モニターを使う.....9
 - 電源を入れる.....9
 - モニターに映す機器を選ぶ.....9
 - ヘッドホンの音量を調整する.....9
- 画質を調整する.....10
 - 黒レベル／コントラスト／色の濃さ／色あい

- 周囲の明るさに応じて画面の明るさを調整する（ディマー設定）.....12
 - オートモード1／オートモード2
 - ／マニュアルモード
- 映像の横縦比を設定する（画面モード設定）.....14
 - ノーマル／フル／ジャスト

必要なとき

- お手入れについて.....16
- 取り付けについて.....17
- 接続例.....19
- 電源コードの接続.....20
- パーキングブレーキ入力リードの接続.....21
- 故障かな!？.....22
- 仕様.....23
- 保証とアフターサービス.....24
- 別売品のご紹介.....裏表紙

お客様ご愛用者アンケートのご案内

アンケートにお答えの方に抽選でパナソニックオリジナルグッズをプレゼント！

このたびは Panasonic の車載用 ワイド液晶カラーモニターを購入いただきありがとうございました。

今後、より良い製品を提供していくための参考にさせていただきますので、下記 URL よりご愛用者アンケートにご協力くださいますようお願いいたします。アンケートにお答えいただいた方から抽選でパナソニックオリジナルグッズをプレゼントします。

※当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

アンケート URL : <http://research.hi-ho.ne.jp/cartv/>

今後とも、本製品を末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

Panasonic カーエレクトロニクス商品のご紹介

<http://panasonic.jp/car/>

確認

使う

必要なとき

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負うことが想定される危害の程度」です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるかまたは物的損害の発生が想定される危害、損害の程度」です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

警告

必ず規定容量のヒューズを使用する
また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因となります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に
取り付けない



禁止

運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因となります。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない



禁止

ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。

指示に従って正しく配線・取り付けを行う



説明書に従って正しく配線・取付をしないと火災や事故の原因となります。

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因となります。

警告

安全のため、必ずパーキングブレーキ入力を正しく配線する



説明に従って正しく配線しないと、安全機能が動かなくなり、交通事故の原因となります。

分解や改造はしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

故障や異常のまま使用しない



禁止

煙りが出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。

- 直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

雷が鳴り出したらディスプレイユニットには触れない



接触禁止

感電の原因となります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子をはずしておく



バッテリーのマイナス端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因となります。

大きな音量で使用しない



禁止

車外の音が聞こえない状態での運転は、事故の原因となります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因となります。

DC12 V マイナスアース車で使用する



DC12 V マイナスアース車専用です。

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車 (DC24 V 車) には使用できません。火災や故障の原因となります。

運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いた状態でご使用ください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない



禁止

エアバックが正常に動作しなかったり、動作したエアバックで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因となります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する



車の電装品 (ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど) が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

確
認

警告

機器内部に水や異物を入れない



禁止

内部に金属類や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

注意

配線・取り付け／取り外しは専門技術者に依頼する



取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

- 安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



禁止

雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると発煙・発火、感電、故障の原因となることがあります。

強い衝撃を与えない



禁止

落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因となることがあります。

コードを破損しない



禁止

傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因となることがあります。

●車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように、引き回してください。

●ドライバーなどの先で押し込まないようにしてください。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因となることがあります。

車載以外には使用しない



禁止

車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因となることがあります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



禁止

傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因となることがあります。

高温になる場所などに取り付けない



禁止

直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。

安全上のご注意

快適にお使いいただくために

液晶パネルについて

- 液晶パネル面を上にしてダッシュボードの上に放置しないでください。
(保存温度範囲：- 20 °C ~ + 80 °C)
高温または低温になると液晶パネルが化学変化を起こし、故障の原因となります。
- 液晶パネル面は特殊加工されていますので、パネル面に触れた場合は指紋がつき目立ちます。
できるだけパネル面をさわらないようにしてください。
また、パネル面を押しったりしないでください。
- 低温になりますと、映像が暗くなったり、出るのが遅くなったりすることがあります。また、映像の動きに違和感が出たり画質が劣化したりすることがありますが故障ではありません。
(使用温度範囲：- 10 °C ~ + 50 °C)
- 電源「切」時、残像が数秒残る場合がありますが、故障ではありません。

ディスプレイユニットの設置について

- ディスプレイユニットは、カーナビゲーションのGPS アンテナから 30 cm 以上離して設置してください。
- ディスプレイユニットやディスプレイ中継ケーブル・電源ケーブルから、テレビやFM のアンテナ (ケーブルも含む) の距離は、ノイズ (アナログ放送) やアンテナレベル低下 (デジタル放送) が発生しない位置まで離してください。

確
認

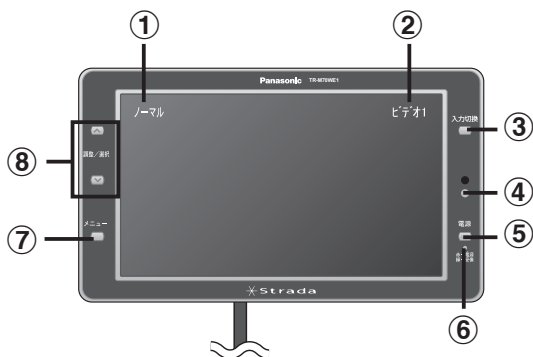
快
適
に
お
使
い
い
た
だ
く
た
め
に

各部のなまえとはたらき

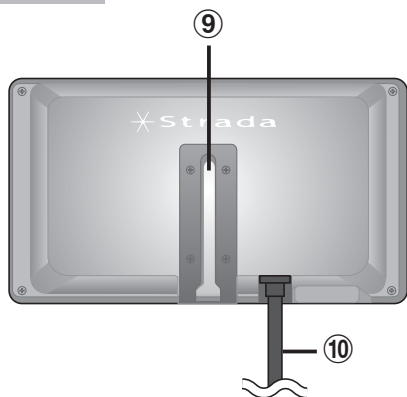
確認

各部のなまえとはたらき

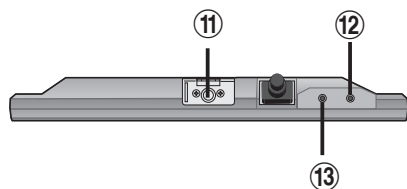
前面



背面



底面



①	画面モード	モニターの横縦比（ノーマル／フル／ジャスト）を表示。（ 14 ページ ）
②	入力表示	AV 1 入力 / AV 2 入力端子に入力した映像が表示されます。
③	入力切換ボタン	AV 1 入力 / AV 2 入力端子に接続した機器を選択。（ 9 ページ ）
④	ディマーセンサー	画面の明るさを自動的に調整するためのセンサー。（ 12 ページ ）
⑤	電源ボタン	電源の「入」「切」をする。（ 9 ページ ）
⑥	電源表示ランプ	・ 緑色…電源「入」の状態（受像） ・ 赤色…電源「切」
⑦	メニューボタン	メニュー画面を表示。（ 10 、 12 、 14 ページ ）
⑧	調整／選択ボタン	スピーカーの音量やメニュー画面を表示しているときに各種項目の選択・調整。（ 9 、 10 、 12 、 14 ページ ）
⑨	スタンド金具	モニター取付金具（別売）の取付説明書をご覧ください。
⑩	ディスプレイ中継ケーブル	・ AV 1 ケーブルの接続（ 19 ページ ） ・ 電源コードの接続（ 20 ページ ）
⑪	ディスプレイユニット固定用ねじ穴	1/4 インチ ユニファイねじ（最長 4.5 mm）
⑫	ステレオヘッドホン端子	ヘッドホンと接続。（ 19 ページ ）
⑬	AV 2 入力端子	映像機器と接続。（ 19 ページ ）

※本機にはスピーカーは内蔵していません。

お願い

- 液晶パネル面を押したり、たたいたりしないでください。